彩の国 埼玉県

川の国応援団通信

R8 年 3 月発行
第 20 号

おかげさまで

5 周年コバトン

5th Anniversary リバサポ5周年！

令和 3 年度から始まった「SAITAMA リバーサポーターズプロジェクト」。多くの方々のご協力により、今年度で 5 周年を迎えることができました。これを記念して 7 月 13 日イオンレイクタウンで特別イベントを開催しました！

スタンプラリーの参加者は 236 名！多くの親子が立ち寄ってくださり、会場は終始にぎわっていました。

国立環境研究所の五箇公一先生をお招きしてのトークショーも開催。

リバサポのブースでは川にまつわるクイズを出題。合わせてスタンプラリーを行いました。

3 つのテーマ
川遊び
水辺の生き物
川の安全

「川遊び」をテーマに企画してくださったのは明治安田生命、株式会社 Symphony Innovations、マルキユー株式会社、そして日本釣振興会の皆さん。

「水辺の生き物」をテーマにしたブースでは、川越女子高等学校生物部の生徒さんが 3 つの企画を用意してくれました。

「川の安全」のテーマでは、株式会社 Symphony Innovations さんの実践的なワークショップ、越谷市消防局の協力の 119 番通報の練習をするワークショップ「救急車呼べるかな？」を実施。

屋外では水上アクティビティ in Sakura Lake

これまで、たくさんの川の国応援団の皆さまに支えられてきたリバサポ。5 周年を迎えることができたのは、ひとえに皆さまのご協力のおかげです。心から感謝申し上げます。今年度のリバサポは、世界的に関心が高まっている「ネイチャーポジティブ」の考え方を取り入れ、生態系を守るだけではなく、回復させていく視点を大切にしていきたいと考えています。リバサポのこれからの活動にぜひご注目ください。

NEW ネイチャーポジティ部活動支援

ネイチャーポジティブ
さいたまっち＆コバトン

リバサポでは以下のような生物多様性に関する取組で、川の国応援団以外の個人又は企業が参加可能なものを支援します。（見学・勉強会や啓発イベント含む）

※会員のみで実施する取組については対象外となります。

生き物調査

地域の生物多様性の現状を自分たちの手で把握するため、川の生き物の生息状況や生息数等の調査を行う。

絶滅危惧種保護活動

絶滅のおそれのある生物を守るために、以下のような取組を行う。
（例）・生息状況調査
・連携した飼育・繁殖
・環境学習実施による啓発
・密猟を防ぐパトロール

外来種駆除

外来生物が国内に定着してしまうと、日本固有の生態系に様々な影響を及ぼす可能性があるため、それを防ぐために行う。

草刈り等による生息環境保全

ヨシ等の刈取りを行うことで、水質改善や陸地化の防止を図ると同時に、これらの繁茂によって減少している水生植物を復元するために行う。

例えば、こんな支援が受けられます　●必要資材の貸し出し又は提供：長靴や図鑑など、生き物調査会等のイベントに必要な資材を貸し出し又は提供します。 ●環境 DNA 調査：魚の体表から剥がれ落ちた細胞や排泄物などに含まれる DNA（川の水）を採取し、その DNA を分析することで、そこにどのような生物が生息しているかを調べます。生物を直接捕獲しない調査方法です。（県実施）

川の再生交流会2026

2026年2月14日（土）「川の再生交流会2026」を埼玉会館で開催し、305名の方に御参加いただきました！

埼玉県マスコット
コバトン

第1部 全体会

- ■ 基調講演　県下水道事業管理者 北田健夫氏
- ■ 事例発表　埼玉県河川環境団体連絡協議会　大石昌男氏、県水環境課、埼玉県立熊谷女子高等学校自然科学部

ホールの様子

基調講演

事例発表

埼玉県立熊谷女子高等学校放送部の司会、大野知事の開会挨拶でスタート！第1部終盤ではリバサポアワードの各賞をお贈りしました。

第2部 ポスターセッション

51枚のポスターの前には発表者が待機し、日頃の研究成果や活動内容についての質問に応えて親睦を深めました。

日本水環境学会 関東支部表彰

中高生対象の優秀ポスター賞を実施

埼玉県立熊谷女子高等学校自然科学部が受賞しました！

第3部 分科会

5つの分科会（川ゴミ、川と防災、豊かな水辺空間づくり、水辺の生き物、水質改善）で話し合いをしました。

川の再生交流会 お知らせ

当日の資料は「川の再生交流会」のページに掲載しています。

川の再生交流会

全体会（Youtube）

リバサポチャンネル

川の再生交流会2027

2月13日（土）
埼玉会館小ホールで開催予定！

※実施内容の打合せ会を6月頃に行います。興味のある方は水環境課まで！

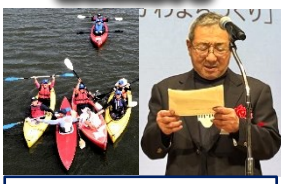
ポスターセッション

6月頃案内予定！

みんなで選ぶ「リバサポアワード2025」授賞式

川での優れた活動や川の魅力を伝える画像・動画について、たくさんのご応募ありがとうございました！川の再生交流会で受賞者の皆様へ表彰式を行いました。来年度は新たな表彰部門を設ける予定ですので ＼ぜひご参加ください／

活動部門


春日部市カヌー協会

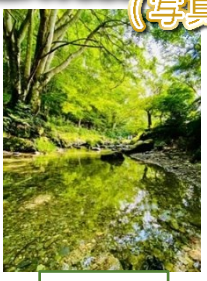
埼玉県立川越女子高等学校生物部

新方川をきれいにする会

殿堂入り

明治安田生命保険相互会社 埼玉本部

魅力発信部門（写真）


風布川

魅力発信部門（動画）

長瀞の風景

川の国貢献賞

中川やしお子どもの運営協議会

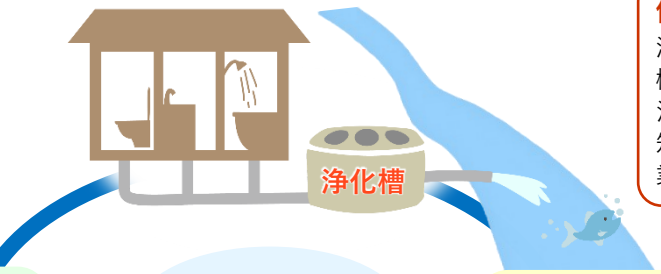
荒川夢クラブ

おめでとうございます

特集〈浄化槽〉

浄化槽が元気に働いているか 年に一度の法定検査で確かめよう

浄化槽をお使いの方には法律で次の３つが義務付けられています。浄化槽を正しく使って、我が家から川をきれいにしましょう。



清　掃
浄化槽内で発生した汚泥等の引き抜きや洗浄を行います。市町村長の許可を受けた清掃業者に委託します。

保守点検
浄化槽の稼働状況を調べて、機器の点検・調整・修理や消毒薬の補充等を行います。知事の登録を受けた保守点検業者に委託することができます。

浄化槽使用者の３つの義務

年１回以上　清　掃
たまった汚泥や固形物の引抜き

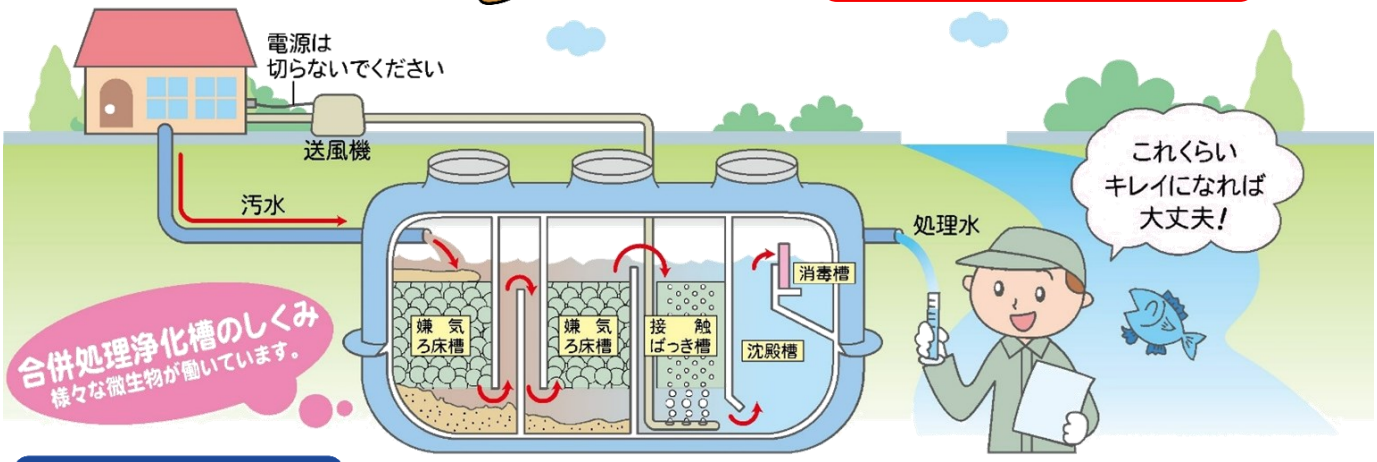
年３～４回　保守点検
装置の点検・調整
消毒薬の補充など

毎年１回　法定検査
浄化槽機能の総合診断

＊法定検査を受けなくてよいという業者は悪質な業者です。気を付けましょう。

埼玉県マスコット「コバトン」

法定検査
浄化槽が正常に機能しているか総合的に判断するための検査です。知事が指定した検査機関が検査を行います。



FAQ よくあるご質問

Q 検査を受けるメリットは？

A 浄化槽が壊れていたり、調子が悪くなっていることに早めに気付けます。
検査を受けないで、浄化槽の不調に気が付かないと、悪臭に悩まされたり、近所から苦情が来たりします。

Q 年１回以上必ず清掃する必要はありますか？

A 浄化槽にたまった汚泥は、長期間放置すると底部に固まったり、浄化槽の内部を破損させたりして、悪臭や害虫が発生し、周囲が不衛生な環境になります。また、取り除くのに多額の費用を要することがあります。

Q ○○会社にお願いしているのは法定検査ではないのですか

A 法定検査を行う者は、保守点検や清掃を委託（依頼）している事業者とは異なります。県内の指定検査機関は次の２機関で、お住まいの市町村により異なります。こちらからご確認をお願いいたします。

埼玉県　法定検査

なお、保守点検業者が検査のお申し込みや採水を代行する制度もあります。詳細は各検査機関にお問い合わせください。

Q 保守点検と法定検査はどう違うの？

A 保守点検は、機器の点検・調整・簡単な修理、簡易な水質検査、害虫の駆除・消毒薬の補充等を行うものです。
法定検査では、設置工事や保守点検・清掃が適正に行われ、浄化槽が正常に機能しているかを検査員が検査します。
自動車でいえば、保守点検が「点検整備」、法定検査は「車検」にあたるものです。

情報掲示板

● 川の国応援団に登録されている皆様 ●
現在登録されている情報（代表者名、担当者名、住所、TEL、メールアドレス、ホームページ、他）の変更、または、活動の継続が難しくお辞めになる方は水環境課までお知らせください！

イベント保険の適用について

川の国応援団が実施するイベントのうち、事前に水環境課にイベント登録票をご提出いただき、県が支援対象と認めたものについて保険適用の対象になります。適用までの流れは以下のとおりです。

1. イベント開催前に"リバサポ"イベント登録票を水環境課までご提出ください。登録フォームからでもお申込みいただけます。登録票の提出については随時受け付けています。
2. イベント当日の参加者（スタッフ等も含む）について名簿を作成してください。イベント当日は、参加者に個人サポーター登録を促してください。名簿はホームページに様式がございます。
3. イベント終了後 10 日以内に、参加者数報告票を水環境課に提出してください。こちらの提出をもって保険適用といたします。

詳しくはこちらの HP をご覧ください！

河川での活動時の留意点

河川等での活動は、危険を伴う場合があります。経験があっても油断せず、下記の注意事項について十分注意して実施してください。河川管理者が危険と判断する活動は、支援の対象外です。疑義がある時は、必ず河川管理者に確認してください。

〈 注意事項 〉

- 河川の増水時や荒天時など、活動者が危険にさらされる可能性がある時は絶対に活動しないでください。
- 水中での活動時は、必ずライフジャケットを着用するなど、安全に心がけてください。
- 子供がいる場合は、大人が絶対に目を離さないようにしてください。

「リバサポアワード」について

皆さまに川への愛着をより一層持っていただくため、川での優れた活動や川の魅力を伝える写真・動画を表彰する「リバサポアワード」を毎年実施しています。8～9 月頃に募集を行い、投票・審査を経て令和 9 年 2 月 13 日（土）の川の再生交流会にて表彰式を実施する予定です。
今年度から魅力発信部門の中に、清掃部門等の新たな表彰カテゴリを設けますので是非応募をご検討ください！

＼詳細は 8～9 月頃にリバサポポータルサイトに公開予定です／

昨年の募集内容についてはこちらの HP をご覧ください

● 「リバサポアワード」のエントリー方法 ●

① 活動部門

この 1 年間に行なった県内の川での取組で、特色があり、多くの方の共感を呼び、リバサポを盛り上げた活動。県民・団体・企業から募集しています。自薦、他薦ともにエントリー可能です。

※殿堂入り：過去に一定回数以上にわたり、リバサポアワードを受賞した方を対象に表彰します。

② 魅力発信部門

「川の国埼玉」の魅力が伝わる埼玉県内の川や、川での活動に関する写真および動画。
（Instagram による募集を予定しております。）

③ 川の国貢献賞

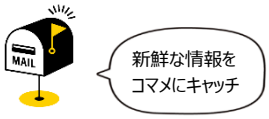
長年、県内の川の保全・共生に貢献いただいた県民、団体、企業。自薦、他薦ともにエントリー可能です。

メールに切り替えのお願い

今回郵送でこの通信が届いている方は、ぜひメールに切り替えていただくようお願いします。
a3070-03@pref.saitama.lg.jp まで
次の情報をお寄せください。

① 貴団体名
② ご担当者氏名
③ 今後連絡を希望するメールアドレス

● メールに切り替えると



発行 埼玉県環境部水環境課 浄化槽・豊かな川づくり担当
住所：〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1（第3庁舎1階）
TEL：048 - 830-3088 FAX：048 - 830-4773
E-mail：a3070-03@pref.saitama.lg.jp

川の国応援団のＨＰはこちら